



常楽寺

阿星山

Jōraku-ji

たからのおすすめ

本堂・三重塔の周りには三十三体の観音石仏が祀られています。それを全てお参りすると、西国三十三所観音巡礼したのと同じだけのご利益があるそう。約15分ほどで全てお参りできるので、ぜひ挑戦してみてね。



御本尊:千手觀世音菩薩(秘仏) 御利益:すべての願い

二十八部衆
釈迦如來坐像

鎮護国家鬼門除けのため、元明天皇の勅令により創建。奈良時代・和銅年間(708)に良弁僧正が開祖した阿星寺五千坊の中心寺院のひとつです。
【国宝】本堂、三重塔 【重文】本尊千手觀世音菩薩像、二十八部衆立像、雷神立像、釈迦如來坐像、絹本着色淨土曼荼羅図、絹本着色涅槃図、紙本墨書き常楽寺勸進状、石造燈籠、錫杖、金銅飯食器、銅飯食器、金銅火舎 【重美】釈迦八相図、釈迦如來像及四天王図

拝観料		
	1名料金	20名以上
大人	500円	450円
中学生	300円	250円
小学生	無 料*	100円

*は保護者同伴時のみ。

駐車場		
	普通車60台	大型車6台(無料)
時間	午前10時~午後4時	道しるべ

※拝観は事前予約が必要です

【所在地】滋賀県湖南市西寺6丁目5-1
【電話】☎0748-77-3089 FAX 0748-77-2550

*は保護者同伴時のみ。

長寿寺

阿星山

Chōju-ji

たからのおすすめ

山門をくぐると200m続くもみじのトンネルを歩けます。紅葉の秋はもちろんのこと、緑ももみじが美しい新緑の季節もおすすめ!



御本尊:子安地蔵(秘仏) 御利益:子宝・安産・長寿

彌陀如来
釈迦如來

奈良時代・天平年間(729~749)に、金肅菩薩良弁僧正が建立した勅願寺。聖武天皇が大仏造営のため、紫香楽宮に遷都されていた際、良弁僧正に世継ぎができるように祈請を申し伝えたところ、まもなく皇后が誕降。それに因み子安地蔵尊を行基菩薩に刻ませて本尊とし、皇后の長寿を願ったことから「長寿寺」という寺号を授かったことが始まりとされています。
【国宝】本堂、春日厨子
【重文】弁天堂、阿彌陀如來坐像、釋迦如來坐像、丈六阿彌陀如來坐像、十六羅漢図 他多数

拝観料		
	1名料金	20名以上
大人	500円	450円
中学生	300円	250円
小学生	無 料*	100円

*は保護者同伴時のみ。

駐車場		
	普通車20台	大型車5台(無料)
時間	午前9時~午後4時	道しるべ

*団体の方は要予約、個人の方は予約不要です。

【法話】毎月24日 10時~13時~
【所在地】滋賀県湖南市東寺5丁目1-11
【電話】☎0748-77-3813

黄金(木造)の仏像が鎮座しています。名は「丈六阿彌陀如來坐像」。戦後、米軍によって大津の地へ持ち出されたことがあるとか。このスケールに米軍も魅せられたにちがいありません。かつては長寿寺にも常楽寺と同様に三重塔がありましたが、織田信長によって、安土城山中の信長の菩提寺である摠見寺へ移築されています。



善水寺

岩根山

医王院

Zensui-ji

たからのおすすめ

寺号の由来となった湧き水は、ひとくち飲んでみると柔らかい口当たりでのど奥まで沁みわたり、思わずもう一杯…とおかわりしたくなる美味しさ。湖南三山をめぐった一日の疲れも、みるみる癒されていくようです。

ご利益のあるこのお水は専用の容器に入れて持ち帰ることができます。



御本尊:薬師如来(秘仏) 御利益:病気平癒・身体健全・厄除祈願

梵天(上)、四天王(多聞天、広目天)(中)、十二神将(下)
帝釈天(上)、四天王(持國天、増長天)(中)、十二神将(下)

奈良時代・和銅年間(708~715)元明天皇勅令により鎮護国家の道場として草創され、はじめは和銅寺と号した。桓武天皇が病氣の際、最澄が靈仏出現の池水を以て薬師仏に病氣平癒の祈祷をし、その靈水を天皇に献上したところ、病氣が平癒したそう。この縁で天皇から「善水寺」の寺号を賜ったといわれています。

【国宝】本堂 【重文】本尊薬師如來像(秘仏)、梵天、帝釈天像、四天王像、不動明王像、僧形文殊菩薩像、兜跋毘沙門天像、金剛力士像、二天王像(持國天、增長天)、金銅釈迦誕生仏

拝観料		
	1名料金	20名以上
大人	500円	450円
中学生	300円	250円
小学生	無 料*	100円

*は保護者同伴時のみ。

駐車場		
	普通車70台	大型車4台(無料)
時間	午前9時~午後4時	道しるべ

(3月~10月は午後5時まで)
※団体の方は要予約、個人の方は予約不要です。

【所在地】滋賀県湖南市岩根3518
【電話】☎0748-72-3730

これほどに贅沢な旅はめったにあるものではないでしょう。善水寺でまず鑑賞できるのは、本堂外陣にある二体の仁王像。力強く足を広げる姿は圧巻の迫力です。内陣へ進むと、梵天・帝釈天・四天王・十二神将が祀られており、これらオールキャラクターがすべて一同に介する寺院は全国でも希少だとか。裏堂にも貴重な仏像が並び、特に不動明王は県内最古のもの。ひんやり冷たいお堂の中でも、背中の炎が熱く感じる名作です。



湖南三山はすべて祈願寺。

生きている今の願いを聞き、叶えてくれるお寺です。



御本尊:千手觀世音菩薩(秘仏)

観世音菩薩は、人々を“観”察して、人々の声である“音”を聞いていたとすけてくれます。

千本の手はどのような衆生をももらさず救済しようとする観音の慈悲と力の広大さを表しています。

全ての願いが叶うといわれ、夫婦円満や恋愛成就などにもご利益があります。

*衆生:生命のあるものすべて。特に、人間をいう



御本尊:子安地蔵菩薩(秘仏)

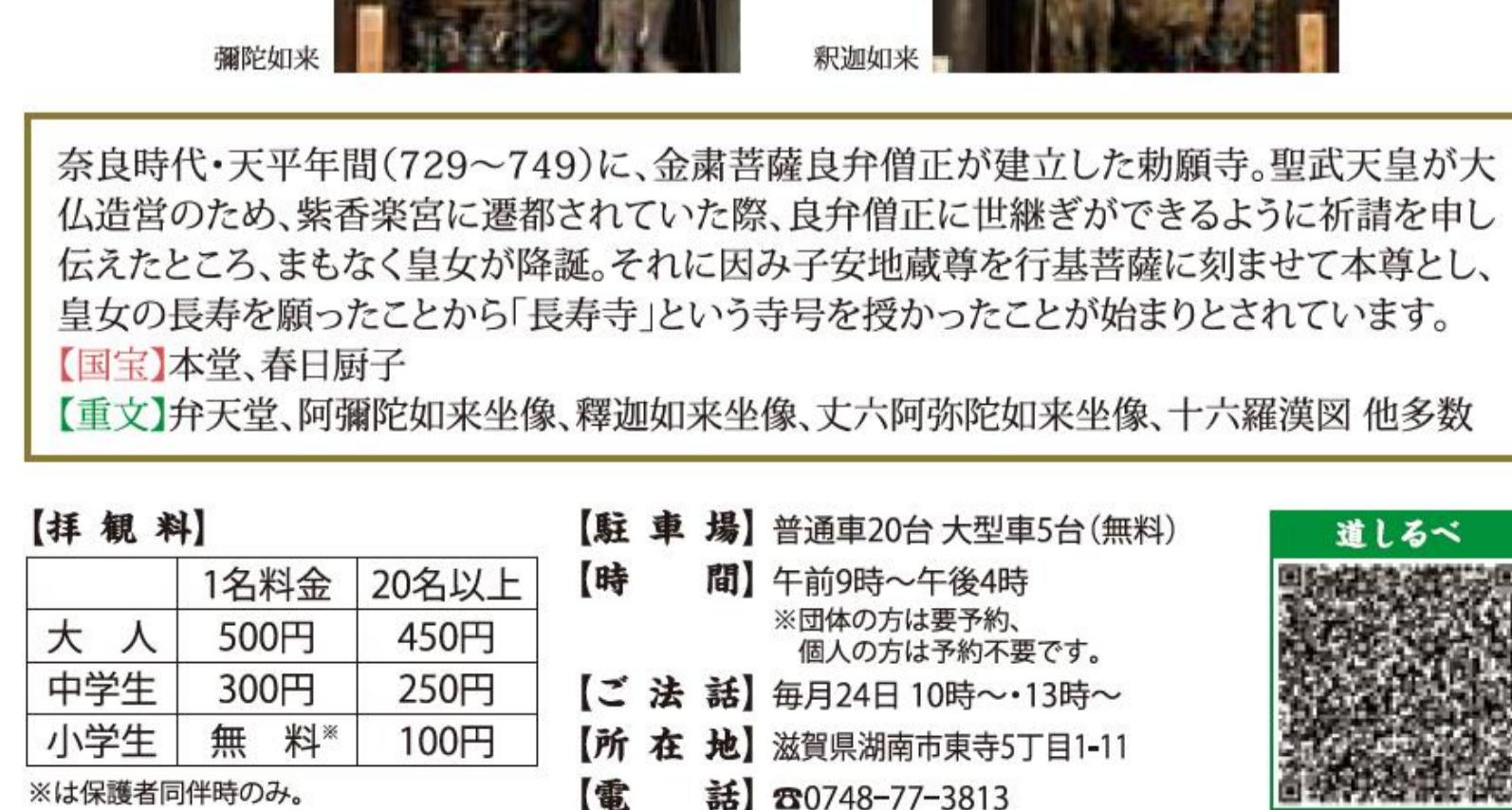
地蔵とは、サンスクリット語でクシティガルバ。クシティは「大地」ガルバは「胎内」「子宫」の意味。大地が全ての命を育む力をもっているように苦悩の人々を無限の大慈悲の心で包み込み救うところから名づけられたそう。

子安地蔵菩薩とは、子安と名のつくとおり、子を安らかに産むこと・安産・子宝にご利益があります。



御本尊:薬師瑠璃光如來(秘仏)

薬師瑠璃光如來は、菩薩であった時代に「十二の大願」を全て果たして如来になりました。その中でも多くの人が苦しめられる「病氣」の災いを除き、安樂を与えるという部分が強調され病氣平癒にご利益があります。医薬を司る仏という意味で“医王”との別名もあります。



*は保護者同伴時のみ。

菩薩とは、来世で如来になることが決まっており、今は仏の教えを守り、成仏を求める修行者のこと。如来とは、全ての悟りを得て、仏(仏陀)になったもの。仏の中で、最高の境地に至った存在、最高位にあります。